

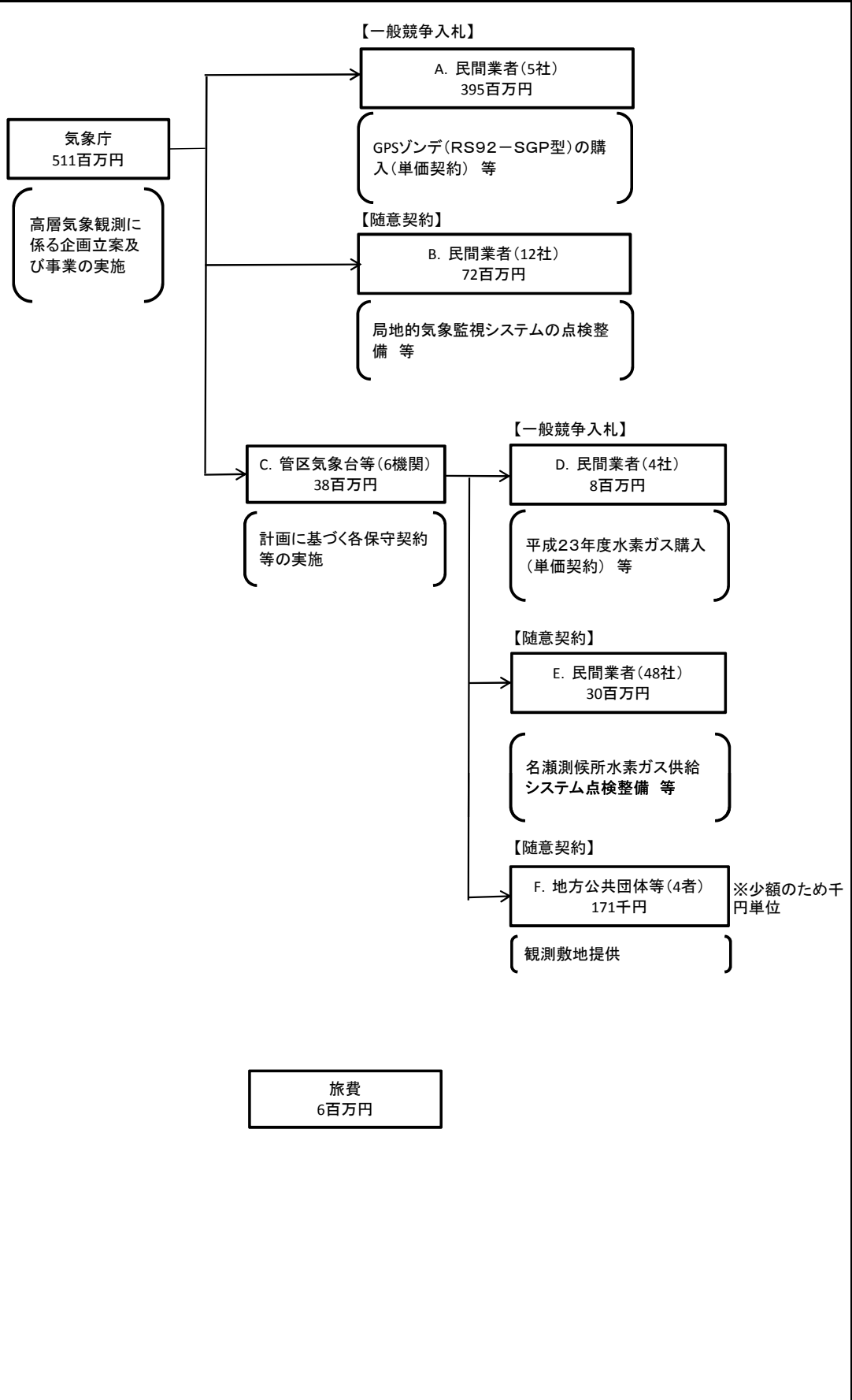
平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	高層気象観測		担当部局庁	気象庁観測部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	観測課		課長 佐々木 喜一			
会計区分	一般会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第4条 他) 災害対策基本法(第3条、第8条)		関係する計画、通知等	防災基本計画(昭和38年策定) 世界気象監視計画(WMO策定、昭和38年開始)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大気の大規模な構造(状態)の把握のため、直接的・間接的に上空の気温・湿度、気圧、風向風速を観測し、気象現象を的確に予測して適切な予報・警報を行うことを通じて、気象災害の防止・軽減を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国14箇所の高層気象観測地点において、世界気象機関(WMO)の基準に従い1日2回(9時及び21時)、観測測器(ゾンデ)を取り付けた気球を上空に飛揚させ、上空30kmまでの大気状態の基本的な物理量である気温、湿度、気圧、風向風速を直接的に観測する。観測成果は世界気象機関(WMO)の定める形式に基づき世界各国に通報する。また、ウインドプロファイラ観測網では、電波により上空5km程度までの風向風速を高度300m毎、10分間隔で時間的・空間的に詳細な遠隔観測を行う。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	462	537	512	511	484		
		補正予算	121	0	0				
		繰越し等	+1,164	0	0				
		計	1,747	537	512	511	484		
	執行額		1,747	537	511				
執行率(%)		100%	100%	99%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	台風中心位置の予報誤差を平成27年までに260kmとする。※1			成果実績	km	289	302	305	260(27年度)
				達成度	%	90	86	85	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	高層ゾンデ観測地点数			活動実績 (当初見込み)	ヶ所	14	14	14	14
	高層ゾンデ観測実施回数				回/日	28	28	28	28
	ウインドプロファイラ観測地点数				ヶ所	31	31	33	33
	ウインドプロファイラ観測通報回数				回/日	4,464	4,464	4,752	4,752
107 (千円/高層気象観測回数)			算出根拠		H23執行額/H23活動実績				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	6	6	・新規整備に伴うウインドプロファイラの維持費の当然増2百万円					
	観測予報庁費	505	478	・GPSゾンデの調達方法の改善による消耗品費の減▲24百万円					
	土地建物借料	0.2	0.2	・高層気象観測システムの借料の当然減▲4百万円					
	計	511	484						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・高層気象観測は、警報・注意報をはじめ防災気象情報の作成に利用され、自治体や防災関係機関が防災対策を講じるために必要不可欠なものである。 ・気象業務法に基づき、気象等の観測網整備や情報発表は気象庁が実施することとなっており、役割分担等は明確となっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・消耗機材の積算の見直しを行うとともに一括調達を行うなど、コスト削減や調達の競争性の確保に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・高層観測は、上空大気を直接観測する唯一の方法であり、適切な予報・警報を行うために実効性の高い手段となっている。 ・成果指標は、平成23年の実績値は前年より増加しているものの、単年値としては改善の傾向を示している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・高層ゾンデ観測は上空大気を直接観測できる唯一の方法であり、ウインドプロファイラ観測は大気中層までの風の動きを連続的に観測するものである。適切な予報・警報を行うためには、これらのデータを総合し大気の立体的な構造を把握する必要があることから、本業務を継続する必要がある。</p> <p>・消耗機材の積算の見直しを行うとともに、一括調達を行うなど、効率的、効果的な予算執行に努めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>消耗観測機材の調達に当たり、数量等を見直すことにより、コストの縮減が図られた。 引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>高層気象観測用GPSゾンデの調達に当たり、仕様を見直すことにより調達の競争性を向上し、コストの縮減を図った。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>財務省予算執行調査(平成22年度)において、以下の指摘を受けている。 「(56)高層気象観測業務に要する消耗観測器材 調査結果を踏まえた消耗観測器材の数量削減」 指摘に対し、以下を回答している。 ・ゾンデ不良や放球の失敗等に起因する信頼性の低い観測データの取得時等に実施する「再観測」について、各サイトの再観測の実績回数に応じた予算積算に見直しを行った。 ・台風その他異常気象により本邦に重大な災害をもたらす恐れがあると予想される場合に実施する「臨時観測」について、台風の接近実績等に応じた予算積算に見直しを行った。 (平成23年度予算への反映額 ▲25,002千円)</p> <p>※1 台風中心位置の72時間先の予報誤差を平成27年度に260Km(過去5年の平均)とする。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	22-468	平成23年行政事業レビュー	23-468

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



A.三興通商(株)			E.鈴木商館		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入	GPSゾンデ(RS92-SGP型)の購入(単価契約)1回目 等	226	雑役務費	名瀬測候所水素ガス供給システム点検整備等	7
計		226	計		7
B.西菱電機(株)			F.鳥取県鳥取港湾事務所長		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	局地的気象監視システムの点検整備等	36	借料及び損料	鳥取地方気象台鳥取局地的気象監視システム敷地借用	0.104
計		36	計		0.104
C.福岡管区気象台			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	名瀬測候所水素ガス供給システム点検整備 等	9			
工事費	水素ガス貯蔵庫ガラー設置及び塗装工事 等	3			
物品購入	水素ガス購入	2			
計		14	計		0
D.北海道エア・ウェーター(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入	平成23年度水素ガス購入(単価契約)	3			
計		3	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三興通商(株)	GPSゾンデ(RS92-SGP型)の購入(単価契約)	226	1	100.0
2	明星電気(株)	GPSゾンデ(RS-06G型)の購入(単価契約)等	71		
3	トーテックス(株)	ノズル付パラシュート内蔵型ゴム気球他の購入	53	2	99.6
4	(株)気球製作所	600gゴム気球他の製作(単価契約)	36	2	99.1
5	西菱電機(株)	局地的気象監視システム用電源ユニットの購入	9	2	90.0
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	西菱電機(株)	局地的気象監視システムの点検整備等	36	随意契約	
2	NECキャピタルソリューションズ(株)	集合型GPS高層気象観測システム他の借用等	14	随意契約	
3	三興通商(株)	集合型GPS高層気象観測装置(釧路他)の改修	13	随意契約	
4	昭和化工(株)	気象観測用/パラシュートほか(単価契約)	2	随意契約	
5	明星電気(株)	気象観測用巻下器ほか(単価契約)	2	随意契約	
6	(株)鈴木商館	水素ガスの購入(高層気象台)等	1	随意契約	
7	三菱スペース・ソフトウェア(株)	高層気象観測データ統合処理システムの点検整備等	1	随意契約	
8	荏原実業(株)	地上オゾン濃度計定期保守点検等	1	随意契約	
9	田中商店	気象観測用雨天パラシュートの製作(単価契約)	0.844	随意契約	
10	白石建設(株)	ウインドプロファイラ平戸観測所フェンス塗装補修工事	0.578	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福岡管区気象台	名瀬測候所水素ガス供給システム点検整備等	14		
2	大阪管区気象台	集合型GPS高層気象観測装置システムの点検調整等	7		
3	東京管区気象台	集合型GPS高層気象観測装置システムの故障修理途	4		
4	札幌管区気象台	集合型GPS高層気象観測装置システムの点検整備等	3		
5	仙台管区気象台	水素ガスの購入等	1		
6	沖縄気象台	水素ガス供給施設(石垣島)の故障修理等	1		
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道エア・ウォーター(株)	平成23年度水素ガス購入(単価契約)	3	1	非公表
2	八丈島空港ターミナルビル(株)	八丈島高層気象観測施設管理補助業務	2	2	71.8
3	和歌山警備保障(株)	潮岬高層気象観測施設管理補助業務	2	1	90.7
4	エコグリーン森田	輪島高層気象観測施設管理補助業務	1	5	71.2
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)鈴木商館	名瀬測候所水素ガス供給システム点検整備	7	随意契約	
2	アタカ大機(株)	水素ガス供給施設(潮岬)電解槽修理 等	5	随意契約	
3	三興通商(株)	集合型GPS高層気象観測システム点検・調整 等	4	随意契約	
4	明星電気(株)	集合型GPS高層気象観測施設(八丈島)の故障(システム制御部)修理 等	2	随意契約	
5	文化シャッターサービス(株)	水素ガス充填室シャッター修繕工事	2	随意契約	
6	北海道エア・ウォーター(株)	水素ガス容器再検査 等	1	随意契約	
7	伊藤忠工業ガス(株)	水素ガスの購入 等	1	随意契約	
8	豊前高圧ガス(株)	水素ガス供給 等	1	随意契約	
9	太平熔材(株)	水素ガスの購入 等	1	随意契約	
10	(株)オカノ	水素ガス付帯設備の検査点検 等	1	随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	鳥取県鳥取港湾事務所長	鳥取地方気象台鳥取局地的気象監視システム敷地借用	0.104	随意契約	
2	鹿児島県	屋久島局地的気象監視システム用地借用	0.054	随意契約	
3	いちき串木野市長	市来局地的気象監視システム用地借用	0.01	随意契約	
4	九州森林管理局	厳原局地的気象監視システム用地借用	0.003	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					